

## 2020年度 自然観察会 実施報告

四日市自然保護推進委員会

回数	第 6 回	参加者数	21 名
テーマ	初秋の花と虫さがし ～植物、チョウやコオロギ		
実施日	2020年9月13日	天候	くもり
場所	垂坂公園羽津山緑地		
コース	開会時刻（10：00） 北側駐車場横エントランス広場→芝生広場→エントランス広場 解散時刻（11：50）		
指導内容など	<p>コロナ対策で一般コース2グループと、バリアフリーコースの合計3グループに分かれて実施しました。開始直前まで雨が降っていたためか、参加者は少なめでした。体験プログラムを取り入れ、楽しんでいただきました。雨上がりだったため、紹介を予定していたフィールドサインが流れてしまいました。また、トンボやバッタなどの昆虫が極端に少なく感じました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ウスバキトンボの雌雄の見分け方</li> <li>・ラクウショウとメタセコイアの違い</li> <li>・ムクロジの実の泡立ち実験</li> <li>・タラヨウの葉に字を書く</li> <li>・匂いのある植物（ヘクソカズラとゲッケイジュ）の観察</li> <li>・フィールドビンゴをつかって自然探し</li> <li>・メジロとヒヨドリの観察</li> </ul>		
参加者の声など（抜粋）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥が近くで見られて子どもが感動していました。</li> <li>・参加人数が少なく先生から色々な話を近くで聞けて分かりやすかった。子どももいつもより虫や植物に触れることが出来た。</li> </ul>		

### 観察記録（観察・採集・目撃・鳴き声 などの種類）

植物	アカシデ、イヌシデ、カラスウリ、コナラ、ユリノキ、ピラカンサ、サルスベリ、タラヨウ、ラクウショウ、メタセコイア、イヌナシ、カシワ、キツネノマゴ、キササゲ、ムクノキ、ムクロジ、コムラサキ、ユズ、トチノキ、ツユクサ、トウカエデ、シデコブシ、センダン、クリ、マテバシイ、スダジイ、ヤマノイモ、フェイジョア、カキ、クヌギ、サイカチ、ヘクソカズラ、キリ、ゲッケイジュ、イイギリ、イチョウ、ヒトツバタゴ、ヒメシャラ
----	---

昆虫	ギンヤンマ、シオカラトンボ、ウスバキトンボ、ナガサキアゲハ、キタキチョウ、ツクツクボウシ、キマダラカメムシ、エンマコオロギ、アブラゼミ、ハラビロカマキリ、オカメコオロギ、マダラバッタ、ショウリョウバッタ、コガタズメバチ、モリチャバネゴキブリ、ナミアゲハ、ウラギンシジミ、ウスイロササキリ、ハイイロチョッキリ、タカネトンボ
鳥	ヒヨドリ、アオサギ、メジロ、コゲラ、ハシブトガラス、キセキレイ、ヤマガラ、セグロセキレイ
動物	ニホンアマガエル、ヌマガエル、ニッポンマイマイ
クモ類	ジョロウグモ、コガタコガネグモ

カマキリの話



昆虫探し

